

- モモ -



花(東京理科大学 薬用植物園 2022.4.1 撮影)



種子(桃仁)(東京理科大学 生薬標本室 2022.6.13 撮影)

学名 : *Prunus persica* Batsch 又は *Prunus persica* Batsch var. *davidiana* Maximowicz

科名 : バラ科

属名 : サクラ属

薬用部位 : 種子

生薬名 : 桃仁

産地 : 中国

漢方処方 : 桂枝茯苓丸、桃核承気湯、大黄牡丹皮湯

主な薬効 : 消炎、抗菌作用。漢方処方では、駆瘀血作用、潤腸・通便作用。

主要成分 : 脂肪油、青酸配糖体 amygdalin、酵素 emulsin (β -glucosidase)

類似植物 : アンズ(杏仁)

落葉小高木。「モモ、クリ3年、カキ8年」ということわざがあるように、芽生えてから比較的早く実を結ぶ果樹。葉は互生し、有柄。春に白色～桃紅色の花を咲かせ、夏には甘い果実の桃を実らせる。果実は大形で、皮にはやわらかい毛が生えており、石果に分類される。種子以外に葉にも薬効があり、葉の抽出物があせも、ただれ、かぶれ取りとして利用されており、有効成分はグリチルリチン酸2Kやアラントイン。

参考文献

- ・薬用植物学 改訂第7版 水野瑞夫監修 南江堂
- ・漢方294処方 生薬解説 その基礎から運用まで 根本幸夫監修 株式会社じほう
- ・生薬単 改訂第3版 伊藤美千穂・北山隆監修 原島広至著 丸善雄松堂株式会社
- ・武田薬品工業株式会社 京都薬用植物園 <https://www.takeda.co.jp/kyoto/area/plantno96.html>

2022.6.13. 4YP H.N.